

わんぽいんとアドバイス

普段何気なく使っている複合機。ちょっとしたことでトラブルが防げて、快適にお使いいただけます。お使いになる前にご覧ください。

新しい UI のボタン操作を確認する

操作パネル

●電源の切り方、節電の入り方



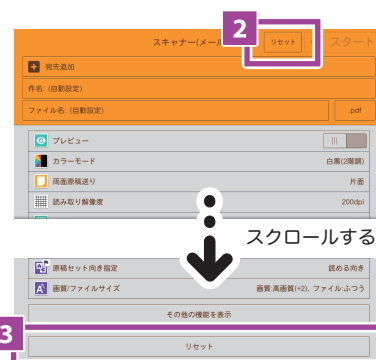
このボタンを押して、本機の電源を切ったり、節電状態にできます。節電状態のときは、このボタンが点滅します。

<電源 / 節電> ボタンの長押しでも、電源をオフにできます。

節電に入る
電源を切る

●リセットボタンの使い方

各サービスの画面右上、または最下部にあるリセットボタンを選択すると、表示されている各サービスの状態を初期状態に戻し、電源を入れたときと同じ状態になります。ホーム画面のショートカットメニューからもリセットボタンを選択できます。



スクロールする

リセットボタンが非表示になっている場合は、機械管理者にご連絡ください。

さらに詳しく!



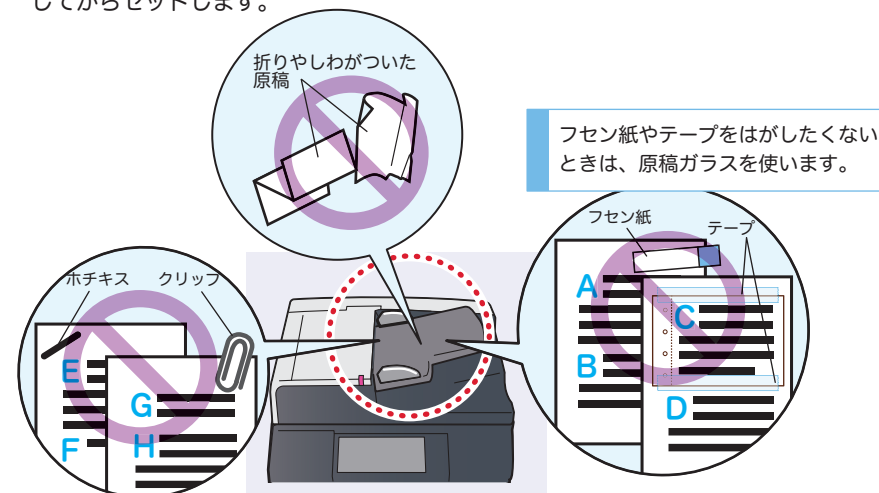
→ こんなトラブルが防げます

- 電源を切ることができない / 電源を入れられない
- リセットの仕方が分からない

原稿送り装置を使うときは

原稿送り装置を使うときは、次のようにしてください。

- 1 原稿送り装置に原稿をセットする前に、原稿にフセン紙やテープ、ホチキスやクリップなどがついていないか確認します。しわや折りが付いている原稿はきちんと伸ばしてからセットします。



- 2 コピーする面を上に向けてセットし、原稿ガイドを原稿の両側に合わせます。

原稿とガイドの間にすき間がないか、両側を確認してください。

原稿受けストッパーを開くと、原稿が落ちるのを防げます。

原稿ガイドを
きちんと
合わせる

コピー
する面を
上に

原稿受け
ストッパー

→ こんなトラブルが防げます

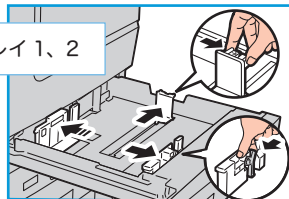
- A4 の原稿なのに操作パネルの画面に『8.5" にセットされています』と表示される
- コピーの端の画像が欠ける ■ コピーの端に黒い線が入る ■ 原稿送り装置での原稿づまり
- フセン紙、テープなどが原稿送り装置内に残り、原稿づまりエラーが消えない

用紙をセットするときは用紙ガイドを確認！

用紙トレイ 1～4 に用紙をセットするときは、次のようにしてください。

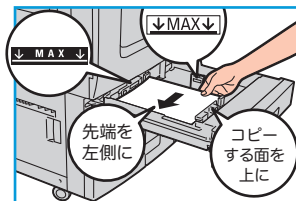
- 1 用紙トレイを、手前に止まる
ところまで引き出します。

用紙トレイ 1、2



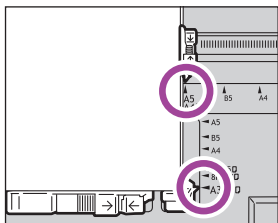
- 2 用紙ガイドが、セットする
用紙サイズに合っているか
確認してください。

用紙サイズを変えるときや、
用紙ガイドがずれているときは、
2 か所の用紙ガイドレバーをつ
まみながら、セットする用紙サ
イズに合わせます。
用紙ガイドはきちんと合わせてく
ださい。

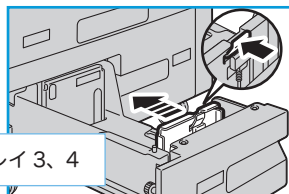


- 3 コピー、またはプリントする面を下に
して、用紙の先端を左側にそろえて
セットします。

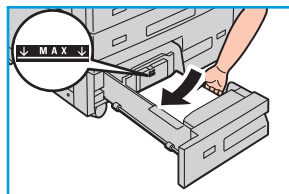
ガイドをきちんと合わせてね！



用紙トレイ 3、4



- 4 奥に突き当たるところまで、用紙トレイを
ゆっくりと 押し込みます。



→ こんなトラブルが防げます

- トレイが操作パネルのディスプレイに表示されない
- 用紙サイズが正しく表示されない
- 端のほうがプリントされない
- 機械の左側でバリバリ音がする
- プリント、コピーができない
- 斜めにプリントされる
- 紙にしわができる
- 用紙が機械の奥に落ちて詰まってしまう

用紙の種類を正しく設定していますか？

はがき、厚紙などの普通紙以外の用紙を使う場合、用紙トレイ 1～4 と用紙トレイ 5（手差し）
どちらにもセットできます。各トレイの用紙種類は通常「普通紙」が設定されています。
用紙を変更したら、用紙種類も変更してください。



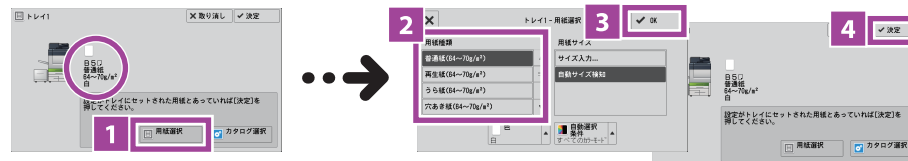
厚紙のめやす

- 厚紙 1 普通紙より厚くはがきより薄い
厚紙 2 はがき 厚紙 3 はがきより厚い

はがきより厚い用紙（厚紙 3）は、用紙
トレイ 5（手差し）にセットしてください。

用紙トレイ 1～4 にセットしたときは

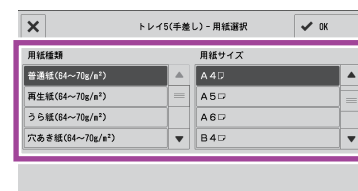
操作パネルの〈認証〉ボタンを押して機械管理者モードに入り、[仕様設定 / 登録] > [仕
様設定] > [共通設定] > [用紙 / トレイの設定] > [用紙トレイのサイズ / 用紙種類 / 属
性設定] で任意のトレイを選択し、[用紙種類] を設定します。



用紙トレイ 5 (手差し) にセットしたときは

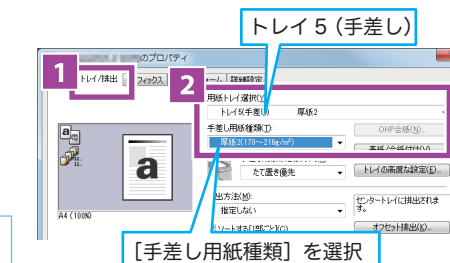
●コピーするときは

表示される画面で [用紙種類]、[用紙サイズ]
を設定します。



●コンピューターからプリントするときは

プリンタードライバーの [トレイ / 排出]
タブで、[手差し用紙種類] を選択します。



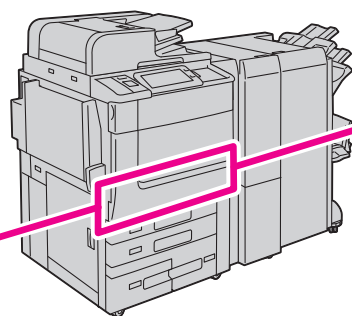
- 用紙サイズは何も選択されていません。
使用するサイズを設定してください。
- 上の画面が表示されないときは、メニュー
画面の [コピー] > [用紙選択] の [他のト
レイ] > [手差し] を選択してください。

→ こんなトラブルが防げます

- 用紙をこすると汚れる

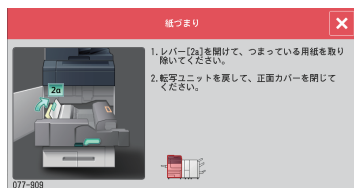
紙づまりの時は、必ず操作パネルの手順通りに！

転写ユニット

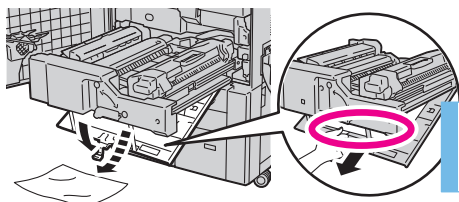


引出し部「2b」の紙づまり処理

1 操作パネルで手順を確認します。

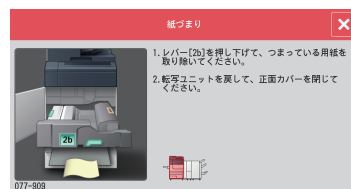


2 正面カバーを開け、転写ユニットを引出し、レバー「2b」を下げて用紙を取り除きます。

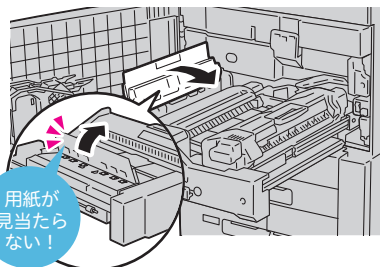


引出し部「2a」の紙づまり処理

1 操作パネルで手順を確認します。



2 正面カバーを開け、転写ユニットを引出し、レバー「2a」を右方向に開けたまま、用紙を取り除きます。

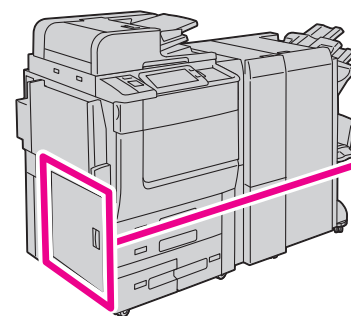


操作パネルの手順通りにレバー「2a」を開けても用紙が確認できないときは、下から覗くと用紙を確認できる場合があります。



用紙が貼りついて出てこない場合があります。その場合は、用紙をゆっくり下へ引いて、取り除いてください。

左側面下部



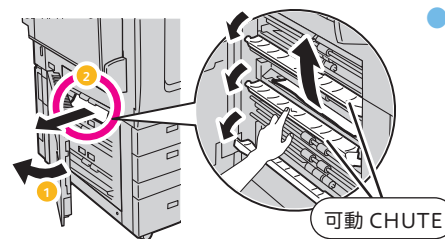
左側面部での紙づまり処理

1 操作パネルで手順を確認します。



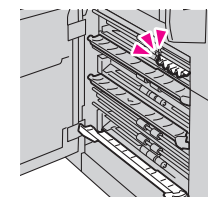
操作パネルの画面で確認すると用紙が大きく飛び出していますが、実際には用紙があまり見えていない場合があります。

2 本体左側面下部カバーの取っ手を握りながら開け、つまっている用紙を取り除きます。



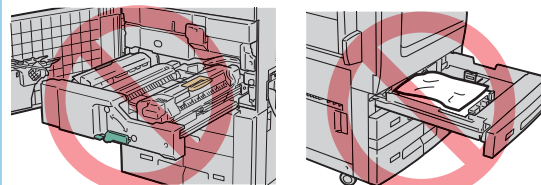
●除去した用紙が破けた場合

左側面下部カバーを開ける前に、転写ユニットやトレイを引き出すと、用紙が破けて残ってしまうことがあります。その場合は、丁寧に紙片残りを取り除いてください。



操作パネルと異なる手順は、故障の原因！！

最初に転写ユニットや、トレイを抜くと、紙片残りとなり、故障の原因になります。



大容量給紙トレイが接続されていたり、設置状況によっては左側面下部カバーの開口角度が狭く、用紙が見えにくい場合があります。

操作パネルの表示では左側面下部カバーを開けると用紙が視認できる表示ですが、可動 CHUTE を開けないと用紙が視認できない場合があります。

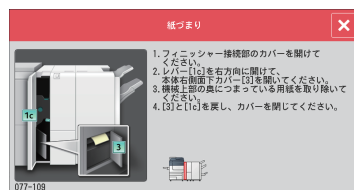
紙づまりの時は、必ず操作パネルの手順通りに！

トランスポートユニット V1

本機は、紙づまりの際、詰まった紙を取り除きやすくするために、自動的に用紙の送り / 戻し動作を行ないます。そのため、先に転写ユニットやトレイを抜くなど操作手順を間違えると、紙片残りや故障の原因になりますのでご注意ください。

右側面の紙づまり処理

1 操作パネルで手順を確認します。

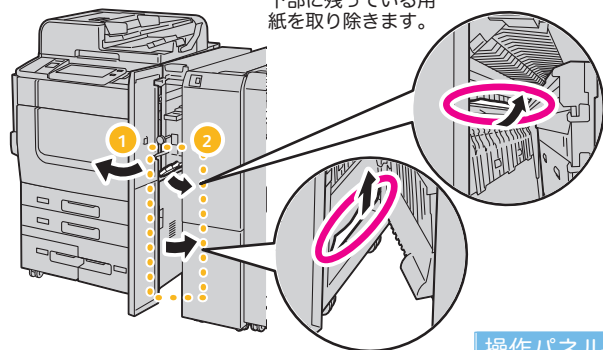


操作パネルの画面で確認すると用紙が大きく飛び出していますが、実際には用紙があまり見えていない場合があります。

フィニッシャーの左カバーを開けて、つまんでいる用紙を取り除きます。

●カバー [3] の処理

下部に残っている用紙を取り除きます。



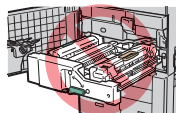
●除去した用紙が破けた場合

左側面下部カバーを開ける前に、転写ユニットやトレイを引き出すと、用紙が破けて残ってしまうことがあります。その場合は、丁寧に紙片残りを取り除いてください。

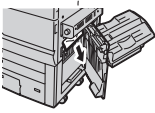


操作パネルと異なる手順は、故障の原因！

最初に転写ユニット抜くと、紙片残りとなり、故障の原因になります。



フィニッシャーが装着されていない場合は、本体の右側面下部カバーの下向き矢印ボタンを押しながら、カバーを開けて、用紙を取り除きます。



ガラスがきれいだと、コピーもきれい！

コピーする前に、ガラス、原稿押さえ、原稿ガイドに汚れがないかを確認してください。



自動原稿送り装置を使うときも、ガラスが関係あります。

原稿ガラスを使うときは

原稿ガラスの汚れをふき取ります。



自動原稿送り装置を使うときは

原稿ガラスの左側にある、細長いガラスと白いプラスチック部分の汚れをふき取ります。



ガラスを正面・斜め方向から見ると汚れがあるかが分かります。少し水でぬらした柔らかい布で清掃してから、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。

→ こんなトラブルが防げます

- 原稿送り装置を使うと、黒いすじがプリントされる
- 原稿ガラスを使うと、黒い点の汚れがつく

2019年7月 DE6614J1-1 第1版
Copyright © 2019 by Fuji Xerox Co., Ltd.
Printed in China



890E 93100